

障サ第 1930 号
令和 5 年10月23日

各障害福祉サービス事業所 管理者 様

神奈川県福祉子どもみらい局
福祉部障害サービス課長
(公 印 省 略)

障害児入所施設に入所する障害児等の成人期に相応しい生活の場
への移行について（通知）

本県の障がい福祉行政の推進につきましては、日頃格別の御理解と御協力を
いただき厚くお礼申し上げます。

さて、県は、「障害児の新たな移行調整の枠組みの構築に係る手引き」（障発
1223第3号令和3年12月23日付け厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通
知）に基づき、協議の場として、令和4年7月に「神奈川県過齢児移行対策会
議」を設置し、標記の件について検討を行ってきました。

今後、障害児入所施設に入所する児童及び18歳以上の者、いわゆる過齢児が、
安心して成人期に相応しい生活の場へと移行できるよう、支援の実施主体であ
る児童相談所と市町村は、児童が15歳に達した頃から連携をとり支援を検討し
ていくこととなります。想定されるスキームと期待される事項は別紙のとおり
です。

皆様におかれましては、児童及び過齢児のよりよい将来のため、体験利用や
入所調整等の相談があった際は、特段のご配慮賜りますようお願いいたします。

問合せ先
福祉施設グループ 間瀬、伊東
電話 045-285-0738